

事業番号	3	伊賀市女性活躍推進事業③女性防災リーダー養成連続講座開催事業	総事業費	155 千円
			交付金額	77 千円

地域の実情と課題

令和元年度に実施した市民意識調査によると、「男は仕事、女は家庭・育児・介護」という意識が根強く残っていることがわかる。市ではこれまで、講演会や就職支援セミナー等を行い、女性の社会進出や政策決定の場への女性登用の重要性について啓発、また「みんなを活かす男性リーダー養成連続講座」を開催し、頑張ろうとする女性の背中を押して、応援できる男性リーダーを養成した。今後、男女が共に働きやすい職場環境の整備やワーク・ライフ・バランスを推進し、市内における女性の活躍を実現する必要がある。

事業の特徴

性別に関わらず、希望に応じて十分に能力を発揮し活躍できるよう、育児や介護等に対する職場環境の整備の推進、人事配置や昇進等における男女平等について、経営者や管理職、人事担当者に対し、意識改革を行う。また、男性のみならず女性自身の意識改革も行う。女性防災リーダー養成連続講座「防災こころ笑カレッジ」では、男女共同参画の基礎知識やその必要性、防災・減災に関する活動をしていくうえで意識していきたいことや、なぜ地域防災に女性の視点が必要か等について学ぶ。

事業の効果

女性防災リーダー養成連続講座「防災こころ笑カレッジ」では、地域での女性活躍を推進するため、生活に密着した防災をテーマに女性活躍の必要性を啓発できた。また、この事業で誕生した11人の修了生を地元の住民自治協議会へ報告することで、今後の地域での女性活躍の場を生むことにも繋げることができた。アンケートによる効果検証では、講座の満足度100%という結果であった。事業目標とした「住民自治協議会運営委員の女性の参画率」は17.6%であった。

目的・目標

「男は仕事、女は家庭・育児・介護」という性別による固定的役割分担意識が根強く残っている。女性の活躍を促すフォーラムや、イクボス講座を行うことで、企業や事業所の意識改革を図り、「働き続けたい」と考える女性が、働きやすい職場づくりにつなげ、女性活躍の推進を図る。

●「男は仕事、女は家庭・育児・介護」と思わない市民の割合(男女共同参画フォーラム参加者):(目標)80%⇒(実績)80%

連携団体

・伊賀市住民自治協議会

今後の課題

女性防災リーダー養成連続講座については、修了生数が目標を達成できなかった。一般参加と並行して自治協へ依頼し、複数人の女性の参加要請を行う等、地域からの参加を増加させる方向で検討していきたい。

女性防災リーダー養成連続講座開催事業

男女共同参画の基礎知識やその必要性、防災・減災に関する活動していくうえで意識していきたいことや、なぜ地域防災に女性の視点が必要か等について学ぶ連続講座を開催し、地域への女性活躍の場を広げる。

●日時・内容

- ①令和4年8月5日(金)19:00～21:00
「過去の大規模災害事例から学ぼう」
- ②令和4年10月14日(金)19:00～21:00
「男女共同参画の視点で防災・減を考える」
- ③令和4年12月2日(金)19:00～20:30
「グループワーク(避難所運営について考える)」
- ④令和5年2月3日(金)19:00～21:00
「HUG(避難所運営ゲーム)にチャレンジ」

